

羽田新ルートに住民不安

渋谷区議会「国が解消を」

意見書可決

羽田空港(東京都大田区)の着陸機が都心上空を飛ぶ新ルートについて、渋谷区議会は十五日の本会議で、地域住民の不安を解消する策を講じるよう国や国会に求める意見書を、全会一致で可決した。

意見書は、三月に新飛行ルート直下に近い渋谷区のテニスコートで氷塊が見つかった問題を踏まえ、「新ルートの運用開始前から現在に至るまで、住民から落下物事故のリスクを不安視する声が寄せられている」と指摘。国などのこれまでの対応では「地域住民の不安を解消するに至っていない」と主張している。

十五日、全会一致で採択した「氷塊落下の原因究明を求める請願」を受けて意見書をまとめた。請願を提出した住民グループ「渋谷

若者が参加する 気候市民会議を

大学生ら環境相に提言

地球温暖化による気候変動への対策強化を求める三つの若者団体のメンバー八人が十五日、環境省で山口壮環境相と面会し、若い世代が参加する政策決定の実現を提言した。

四十五分間の意見交換で、山口氏は「サポートするようにしましょう」と歓迎したものの、国としての開権を目指す考えは示さなかった。

若者の政策決定への参画は、二団体のうち「日本版気候若者会議」と「Friday's For Future」

つながりかねない。この氷塊がどこに由来するものなのか国に調べてほしい」と話

ure Japan(未来のための金曜日)」が要望。欧州などで広がる、無作為に選ばれた市民らによる「気候市民会議」を国が



メキを取りながら話を聞く山口壮環境相(手前)に意見を伝える若者たち15日、東京霞が関の環境省で

した。

国交省などによると、氷塊は三月十三日午後三時半ごろ、見つかった。国は当初、調査の意向を示していたが、先月、「航空機から落下した可能性は極めて低いので調査は必要ない」と撤回した。

(山下葉月)

聞くことで、気候変動に対する国民の関心の向上が期待できることなどを訴えた。

気候市民会議は選挙を通じた政治参加を補い、市民の声を直接的に気候変動対策に反映させる民主主義の試みとして、日本でも有志や自治体による取り組みが進みつつある。

日本版気候若者会議の大学二年高尾文子さん(右)は面会後の取材で、有志らが開いた市民会議の提言を届けるだけでは政策を変えづらいという認識を示し、「政策にどのように反映させるのか、市民レベルからと国からの二つの方向が重要だと思つ」と語った。

(福岡範行)

侮辱罪で異例在宅起訴

愛知の男性 池袋事故の遺族中傷

二〇一九年四月に東京・池袋で乗用車が暴走した事故で、妻と娘を亡くした松永拓也さん(三三)をツイッタ上で中傷したとして、東京地検は十五日、侮辱罪で

愛知県の飲食店従業員の性(三三)を在宅起訴した。侮辱罪で正式な裁判を求めのは異例とみられる。捜関係者によると、起訴内を認めている。警視庁が



BTS 活動休止の意向

韓国 人気グループ「BTS」の活動休止意向をめぐり、韓国政府が関係者との協議を進めている。BTSは世界で最も人気のあるグループの一つで、韓国を代表する文化コンテンツの一つとして知られている。活動休止の意向は、メンバーの健康やスケジュールの調整などによるものと見られる。韓国政府は、BTSの活動が韓国の文化産業に与える影響を考慮し、関係者との協議を進めているとされている。